

MICRON

冷間試験運転 (出荷前テスト)

ストーブはOFF状態でなければいけません

- 1) 温度計マークのボタンを2秒押ししてください。
 - 2) 炎マークの+ボタンを M7 SET TECHNIC と表示されるまで何回か押して、ESCボタンを押して確認します。
 - 3) 炎マークの+ボタンを "C7" と表示されるまで何回か押して(押し続ける)、ESCボタンを押して確認します。
 - 4) 炎マークの+ボタンを M7-5 TEST OUTPUTS と表示されるまで何回か押して、ESCボタンを押して確認します。
 - 5) ESCボタンを押して順にテストしたい部品を出し(炎マーク'+') と(温度計マーク'-') で数値を上下させます。
- それで1) 点火ヒーター着火、2) 燃料モーターの回転、3) 排気ファンモーターの回転、4) 温風ファンの回転が各回転レベルで動作確認できます。
- 4) 温風ファンの回転テストの次にESCボタンを押すと M7-5 TEST OUTPUTS のメニューに戻ります。終了するにはESCボタンを6秒間長押ししてください。

[一覧に戻る](#)

点火ヒーター	点火ヒーターが加熱する	onまたはoff
燃料スクリュウ	燃料スクリュウモーターが回ります。数値を上げると回転する秒数が増えます。	0 から 5
排気ファン	排気ファンを回転させます。数値を上げると早く回転します。	OFF から225
温風ファン	温風ファンを回転させます。数値を上げると早く回転します。	OFF から 225

パラメーター(工場出荷時)

- 1) 温度計マークのボタンを2秒押ししてください。
- 2) 炎マークのボタンを M7 SET TECHNIC と表示されるまで何回か押して、ESCボタンを押して確認します。
- 3) 炎マークのボタンを "C7" と表示されるまで何回か押して(押し続ける)、ESCボタンを押して確認します。
- 4) 炎マークのボタンを M7-1 SETTING FACTORY と表示されるまで何回か押して、ESCボタンを押して確認します。
- 5) それぞれのパラメーターに移動するためにはESCボタンを押し、(炎マーク'+') と(温度計マーク'-') でパラメーター数値を上下させます。
- 6) 最後のパラメーターに達して、もう一度ESCボタンを押してM7-1 SETTING FACTORY(4の状態)のメニューに戻ります。
- 7) 最後のパラメーターまで行かなくても、途中でESCボタンを6秒間ほど長押しすると最初の状態(1の前)に戻ります。

パラメーター番号	表示 (イタリア語)		数値	数値の単位	パラメーター説明	備考
Pr01	time out	タイムアウト	15	分	スタートボタンを押してから、排煙温度が50°Cまでに達しないといけない時間リミット。アラーム表示 "AL5 NO LIGHTIN"	
Pr02	minuti avvio		5	分	点火後、排気温度が1分間に2°C以上昇しないといけない時間。もしそうでなければ着火失敗とみなしアラーム表示 "AL5 NO LIGHTIN"が表示	
Pr03	aspira pulizia start	スタート前掃除	2200	rpm	点火前段階の排気ファン回転数(その時間はP12で表示)	
Pr04	coclea accende	スクリュウ着火前	0.8	秒	点火前のペレット供給量	5秒おきに供給されるペレットの量(モーターONの秒数)
Pr05	coclea avvio	スクリュウ着火後	0.6	秒	点火後のペレット供給量	
Pr06	coclea p1	スクリュウP1	1	秒	P1のペレット供給量	
	coclea p2	スクリュウP2			P2のペレット供給量(P1とP2の中間数値、自動的に設定されます)	
Pr07	coclea p3	スクリュウP3	2	秒	P3のペレット供給量	
Pr08	aspira pulizia finale	消火時排気ファン	2800	rpm	消火時の排気ファンの回転数	
Pr09	coclea pulizia start		0	秒		
Pr10	soglia OFF		80	°C	もしスタンドバイ機能がONになっていたら排気温度が80度以下になったときに再着火します。	
Pr11	ritardo allarme	アラーム遅れ	60	秒	もしアラームになるような問題が生じているとき、感知後この秒数を超えたときに実施にアラームになり 自動消火します。	この数値は変更しないでください。
Pr12	durata pulizia start	スタート前お掃除	5	秒	点火前段階の排気ファン回転時間(ボットの灰掃除のため)	
Pr13	soglia minima	排気最低温度	50	°C	点火後、排気温度センサーで観測される温度で、着火を確認したとみなし点火ヒーターが停止します。パラメーター内容が点火後段階に入ります。	この数値は変更しないでください。
Pr14	soglia massima	排気最高温度	280	°C	排気温度がこの温度を超えると自動的にP1にパワー調整が落ちます。	320°Cを超えると自動的に消火します。
Pr15	soglia ventola	温風ファン温度	100	°C	排気温度がこの温度に達すると温風ファンが回りだします。	

Pr16	aspira accen.	排気ファン着火時	1680	rpm	排気温度が50℃に上がる前段階の排気ファンスピード	点火時に煙が多く出て着火しにくい時は120回転(1800回転)上げてあげてください。逆に火が全く出ない場合は120回転(1560回転)下げてください。
Pr17	aspira avvio	排気ファン着火後	1920	rpm	排気温度が50℃以上になった段階の排気ファンスピード	煙突(排気管の立て引き)が3m、または4mと高い時は、240回転(1680)まで下げてください。
Pr18	aspira P1	排気ファンP1	1680(1880)	rpm	P1の排気ファンスピード量	
	aspira P2	排気ファンP2		rpm	P2の排気ファン回転数(P1とP2の中間数値、自動的に設定されます)	
Pr19	aspira P3	排気ファンP3	2040(2240)	rpm	P3の排気ファンスピード量	
Pr20	aria P1	温風ファンP1	175	Volt	P1の温風ファン量	温風ファンレベルを下げて温風ファンの音を下げることができますが、余り下げ過ぎてストーブ自体の熱が上がり過ぎないようにしてください。逆に回転数を上げて温風を部屋に効率よく出すことは問題ありません。
	aria P2	温風ファンP2			P2の温風ファン量(P1とP2の中間数値、自動的に設定されます)	
Pr21	aria P3	温風ファンP3	225	Volt	P3の温風ファン量	
Pr23	più aspira pul P1	排気ファンP1プラス	1200	rpm	P1運転時の灰オートクリーニング排気ファン回転数(この数値+P18で設定した回転数。つまり1680でP3時に回転しているときは1200を足して2880回転まで上がります。)	
	più aspira pul P2	排気ファンP2プラス		rpm	P2運転時の灰オートクリーニング排気ファン回転数は自動的にP1とP2の中間レベルを計算します。	
Pr24	più aspira pul P3	排気ファンP3プラス	800	rpm	P3運転時の灰オートクリーニング排気ファン回転数(この数値+P19で設定した回転数。つまり2040でP3時に回転しているときは800を足して2840回転まで上がります。)	
Pr25	cadenza pulizia P1	お掃除P1	20	分	P1運転時のオートクリーニング時間間隔	
	cadenza pulizia P2	お掃除P2		分	P2運転時のオートクリーニング時間間隔はP1とP3の中間数値を自動的に制御板が計算します。	
Pr26	cadenza pulizia P3	お掃除P3	10	分	P3運転時のオートクリーニング時間間隔	
Pr27	durata pulizia P1	お掃除時間P1	10	秒	P1運転時の掃除時間	
		お掃除時間P2		秒	P2運転時の掃除時間はP1とP3の中間数値を自動的に制御板が計算します。	
Pr28	durata pulizia P3	お掃除時間P3	20	秒	P3運転時の掃除時間	
Pr29	ismic delay	感震時間差	8	秒	8秒以上の地震の揺れを感じ続けたらAL9のSeismic alarm が発生しストーブを消火します。	Pr29で設定した秒数以上の地震の振動を感知した場合、自動的に消火モードに入ります。その秒数以内の連続した揺れなら燃焼運転を続けます。もし4秒間でも揺れが続いたときにストーブを消火させたい場合は、その数値を4にしてください。

M7-2 SET GENERAL

Pr38	blocco riaccensione	再着火ブロック	5	分	消火ボタンを押してから再着火ボタンを押すまでの最低時間(5分を過ぎたら再着火ができます。)	
Pr39	aspiratore-min spento	排気ファン 消火最低時間	15	分	消火段階時の最低時間	もしPr10の温度より15分間経ってから高ければ、再度消火作業を続けます。
Pr40	precarica accensione	着火前ベレット供給	140	秒	スタートボタンを押して最初にベレットが燃焼ボットに落ちる時間。	着火ヒーターの穴の上のレベルまで溜まらないと火が着きにくい。ベレットの溜まっているレベルが低ければ、この秒数を増やしてください。
Pr41	attesa fiamma	着火待ち	120	秒	P40のベレット供給後、燃料モーターが止まる秒数	
Pr42	aspira precarica	着火前排気ファン	1850	rpm	P40の段階での排気ファンモーターのスピード	
Pr43	delta auto	デルタオート	2	℃	スタンバイ機能による自動消火と自動再着火の室温温度差	
Pr44	ritardo auto	自動遅れ	10	分	P43のスタンバイ機能を機能させるときの時間差	室温を20度と設定している場合、22度に達しても10分以上経たないと実際に機能しません。
Pr45	cambio potenza	パワー変更	5	秒	エコ運転になるとき、各パワーを減速させるときの時間差	P3からP2へ5秒、P2からP1へさらに5秒と、少しずつパワーを落とします。それにより不完全燃焼を防ぎます。
Pr46	abilita remoto		OFF		リモコン機能	
Pr47	ab-blocco tasti		OFF		この数値は変更しないでください。	

Pr48	black out	ブラックアウト	30	秒	この秒数以内の停電なら、元の状態に戻ります。	仮にP3で運転中コンセントを間違えて抜き、その後すぐに元に戻せばストーブは消火せずP3運転を続けます。
------	-----------	---------	----	---	------------------------	---

TIPO CAMINO

Pr55	regola aspiratore	0	無視してください。
------	-------------------	---	-----------

M7-4 BANCA DATI

parametri di serie	標準パラメーター	00	コード00入力でパラメーター初期化
--------------------	----------	----	-------------------

M7-6 RESET ORE PAR (password 55)	稼働状態メモリーリセット
M7-7 RESET ALLARMI (password 55)	アラームメモリーリセット

M7-8 MEMORIE CONTATORI

各メモリー M7-6、M7-7でリセット可能

ore totali	運転使用時間合計	...	消去できません
ore parziali		...	M7-6 RESET ORE PAR (password 55)
numero start	スタート回数	...	消去できません
ore lavoro P1	P1運転時間合計	...	M7-6 RESET ORE PAR (password 55)
ore lavoro P2	P2運転時間合計	...	M7-6 RESET ORE PAR (password 55)
ore lavoro P3	P3運転時間合計	...	M7-6 RESET ORE PAR (password 55)
memoria 1	最後のアラーム	ultimo allarme	M7-7 RESET ALLARMI (password 55)
memoria 2	その前に起きたアラーム	penultimo allarme	M7-7 RESET ALLARMI (password 55)
memoria 3	3回前に起きたアラーム	terzultimo allarme	M7-7 RESET ALLARMI (password 55)
memoria 4	4回前に起きたアラーム	quartultimo allarme	M7-7 RESET ALLARMI (password 55)
memoria 5	5回前に起きたアラーム	quintultimo allarme	M7-7 RESET ALLARMI (password 55)

Altre informazioni utili	他の有益な情報
Tramite la pressione prolungata del tasto FIAMMA si possono vedere seguenti valori:	炎ボタンを長押しすることで以下の数値を見ることが出来ます。
rpm motore fumi	排気ファン回転数 RPM
minuti restanti alla pulizia	お掃除タイムまでの残り時間(分)
temperatura fumi	排気温度
tempo carico motoriduttore	燃料モーター回転秒数
stato del termostato esterno	室温
sismic delay	耐震

Premendo contemporaneamente i tasti + e - si visualizza l'ultimo allarme	プラスとマイナスボタンを同時に長押しすると最後に起きたアラームが表示されます。
--	---